Vol.159

松岡吉野堺区 いきいき百歳体操 ご参加のみなさま



いる方の「元気の源」と「大事にしているモットー」をきいてきました! 今月号は「あなたの元気の源、おしえてください!」と題し、地域で頑張って

### 元気の源

だが元気の源。 きゅうりなどを育て出荷する。仕事は大変 ハウスに収穫に出ている。40年以上ナスや 朝は4時起き、6時には朝ご飯を食べて

# 大事にしているモット

心配事があるからこそ長生きできると思 ぼさーっとしてるのではなく、 いろいろ

んの」と言ってもらえる。喜ばれることが 野菜をあげると「ありがとう」「おおき



多田弘美さん (昭和5年生まれ) 諏訪間



森山和子さん 松岡兼定島

### と、好きに行きたいときに行けるし、ソ ノアで寝たり、話を楽しんだり、お風呂に 翠荘に通って12年になるが居心地がよ みんなと仲良く過ごしている。ここだ

のも楽しみです。 て、どんぐりころころなど一緒に歌を歌う 他には、1カ月に一度3歳のひ孫と会っ

人ることもできる。

## 大事にしているモッ

が、楽しかった日は「100歳まで生き 早よ迎えに来んかなと思ったりもする 人の悪口は言わない

な」と思いますね。

### 元気の源

るのが何よりも楽しみー 週1回の百歳体操に来て、 みんなに会え

は食

くりとした口調で語ってくださいました。

べていた。」と、少女の頃の記憶をゆっ 誰のものかわからない野菜をとってきて

興味深そうに質問する子どもたちもいま空壕のことや永平寺町の空襲被害につい

もらうことができるの。 みんなとワイワイ過ごす。それで元気を

## **大事にしているモッ**

した

戦

争はぜっ

嶋田さんは

落ち込むこともあるけれど、毎日を前向

気分が沈んでいても、まずは一歩外に出

これからも頑張りますー 私たちの先輩が始めてくれた百歳体操

争に

反対する

みん

なは、戦

はならない。

にあって

間がいるから元気でいられる、 きないという言葉が印象的でした。仲 ても「ひとり」で続けていくことはで な」というキーワード。何をするにし みなさんのお話の中に出てくる「みん しいですねー

伝え

ていまし

切実

な思いを

い。

と

もたちに

持ちを示して

という強い気

## り継ぎたい戦争の悲惨さ 世代の子へ

先日 住い らの 昭和二十年 戦争体験を語ってくださいました。 の嶋田五十鈴さん(九十二歳)がみずか 地元の小中学生に向けて、松岡地区にお 年で終戦から七十九年が経過しました。

た。 の夏、 時に福井空襲 んは に遭遇しまし 十三歳の 嶋田さ



ぃォヸ 嶋田五十鈴さん







































































































































田さん。





逃げるのが精一杯だった。食べる物もな

いながらも、それでも自分の命を守るた

焼夷弾にやられた人を見ながら、







- 赤い羽根共同募金の実績額 2,208,048円
- ○令和6年度 赤い羽根共同募金の目標額 2,350,000円

**A** 0776-64-3000

お問い合わせ

永平寺町共同募金委員会



お問合せ先 永平寺町社会福祉協議会

①本 所 永平寺町石上27-41 ②永平寺事務所 永平寺町飯島 6-34 (永平寺老人福祉センター内) ③松岡事務所 永平寺町松岡吉野堺15-44(松岡福祉総合センター内) 電話.0776-61-6003

電話.0776-64-3000 電話.0776-63-3868 ※受付時間は平日(土日祝日を除く)8:30~17:00まで

/www.eiheijishakyo.jp/shakyo/ 「この広報誌は、 facebook 🗊 点訳版も発行しています。」







































アルツハイマー月間です。







「オレンジ八一ト運動」を展開し、

認知症の理解、普及活動を推進しています。

